

別記様式第3号（第4条関係）

実務経験証明書

下記の者は、解体工事に関し、下記の通り実務経験を有することに相違ないことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日
香川県高松市番町4-1-10
株式会社 鈴木組
証明者 代表取締役 鈴木 太郎

技術管理者の氏名	讃岐 二郎	生年月日	昭和〇〇年〇月〇日	使用された期間	平成15年 4月 から 平成23年 9月 まで	
使用者の商号 又は名称	株式会社 鈴木組					
職名	実務経験の内容			実務経験年数		
工事主任	「〇〇邸解体工事」木造（2階建）建築物の解体	他	件	平成15年4月から平成16年3月まで		
工事主任	「◎◎邸解体工事」木造（平屋）建築物の解体	他	件	平成16年4月から平成17年3月まで		
工事主任	「〇〇ビル解体工事」SRC（10階建）構造物の解体	他	件	平成17年4月から平成18年3月まで		
工事係長	「△△邸解体工事」木造（2階建）建築物の解体	他	件	平成18年4月から平成19年3月まで		
工事係長	「□□工場解体工事」鉄骨構造物の解体	他	件	平成19年4月から平成20年3月まで		
工事係長	「××邸解体工事」軽量鉄骨（平屋）建築物の解体	他	件	平成20年4月から平成21年3月まで		
工事課長	「△△マンション解体工事」RC造（8階建）建築物の解体	他	件	平成21年4月から平成22年3月まで		
工事課長	「□□邸解体工事」木造（2階建）建築物の解体	他	件	平成22年4月から平成23年3月まで		
工事課長	「〇〇邸解体工事」木造（2階建）建築物の解体	他	件	平成23年4月から平成23年9月まで		
使用者の証明を得ることができない場合	その理由				合計 満 8年 5月	
					証明者と被証明者との関係	従業員

記載要領

- この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- 「実務経験の内容」の欄には、従事した主な工事名、解体した建設物等の構造等を具体的に記載すること。